

邑楽町 様

自治体間比較・経年比較等分析
第6章 5大がん及び前立腺がんの医療費等の状況

令和5年2月
株式会社データホライゾン

-目次-		Excelシート名
第6章 5大がん及び前立腺がんの医療費等の状況		
1. 概要		第6章1(1)(2)
(1)調査の目的		第6章1(1)(2)
(2)分析対象データ		第6章1(1)(2)
(3)総括		第6章1(3)
(4)分析に使用する定義		第6章1(4)-(7)
(5)分析に使用する技術		第6章1(4)-(7)
(6)用語の解説		第6章1(4)-(7)
(7)注意事項		第6章1(4)-(7)
2. 5大がん及び前立腺がんに係る医療費統計		第6章2(1)
(1)医療費		第6章2(1)
(2)患者数		第6章2(2)
(3)患者一人当たりの医療費		第6章2(3)

※「Excelシート名」…別添のExcel帳票のシート名称

1.概要

(1)調査の目的

厚生労働省「令和3年人口動態統計月報年計」によると、悪性新生物＜腫瘍＞は昭和56年以降死因順位第1位となっており、令和3年の全死亡者に占める割合は26.5%となっている。がん対策の基本は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡率低下につなげることにある。厚生労働省「2019年国民生活基礎調査」においては、毎年着実にがん検診受診率が伸びていることが報告されているが、要精密検査となった受診者に対する受診勧奨や受診確認等の市町村単位の対策はまだまだ十分でない状況にあると推察される。

本分析において5大がんと定義した5つのがん(胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん)は、適切な検診の実施により確実な効果が得られることが科学的に証明されているとして、厚生労働省の指針により検診が推奨されているがんである(※子宮がん検診は子宮頸がんを対象としている。)

また、男性において罹患が最も多いがんは前立腺がんである(厚生労働省「平成31年(令和元年) 全国がん登録 罹患数・率 報告」)。一方で、前立腺がんは、比較的進行が緩やかで、効果的な治療法が多いという一面も持つ。早期発見により、多様な選択肢から適切な治療方針を選択できる意義は大きいと考えられ、前述の5つのがん同様に、検診受診機会の増大に向けて効果的・効率的な対策を講じることが重要である。

がん検診受診率向上や精密検査受診率向上等のがん予防の推進に向けた予備調査として活用することを目的として、5大がん及び前立腺がんの医療費等の状況について分析する。

(2)分析対象データ

本調査で対象となるデータは以下のとおりとする。

比較対象自治体数(全国) : 111

・レセプトデータ

・貴自治体

データ化範囲:平成31年4月～令和4年3月診療分(36カ月分)

年度範囲:4月～翌年3月

・他自治体(全国)

データ化範囲:平成31年4月～令和4年3月診療分(36カ月分)

年度範囲:4月～翌年3月

(3)総括

第6章の総括として、5大がん及び前立腺がんの医療費統計結果について、他自治体(全国)との比較結果を示す。

第6章 5大がん及び前立腺がんの医療費等の状況 結果まとめ (最新年度:令和3年度)

相対値により色付け かなり低い 0 以上 0.7 未満 やや低い 0.7 以上 0.9 未満 標準 0.9 以上 1.1 未満 やや高い 1.1 以上 1.3 未満 かなり高い 1.3 以上

がん分類名	疾病中分類又はICD10コードによる分類	貴自治体			貴自治体の相対値(他自治体=1とする)			
		医療費(千円)	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(千円)	比較指標			
					医療費	患者数	患者一人当たりの医療費	
5大がん及び前立腺がんに係る医療費統計	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	30,874	301	103	1.31	0.89	1.47
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	28,909	337	86	1.04	0.95	1.10
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	11,555	34	340	0.65	0.75	0.87
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	57,358	186	308	0.90	0.85	1.05
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	41,012	192	214	1.26	1.62	0.78
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	7,801	101	77	1.12	0.98	1.14
	前立腺がん	C61 前立腺癌	24,311	252	96	0.99	0.93	1.07

(4)分析に使用する定義

本調査で使用する定義は以下のとおりとする。

■資格条件

各項目内に記載する。

■年齢範囲

各項目内に記載する。

(5)分析に使用する技術

本調査で使用する分析技術は以下のとおりとする。

・医療費分解技術(特許第4312757号)

レセプトに記載された全ての傷病名と診療行為(医薬品、検査、手術、処置、指導料等)を正しく結び付け、傷病名毎の医療費を算出する。

レセプトは傷病名毎に点数が振り分けられておらず、通常の統計資料は主傷病名で点数集計されており、また、治療中の傷病と治療済の傷病が併記されている。そのまま分析に使用すると「主傷病以外の傷病の医療費がゼロとなり、傷病名毎の医療費が正確には把握できない」「現在治療中の疾病が把握できない」等の問題がある。ここでは、株式会社データホライゾンにおいて開発した、傷病名毎に診療行為を点数分解し、グループ化する技術を用いて医療費の集計を行う。

・レセプト分析システムおよび分析方法(特許第5992234号)

中長期にわたるレセプトから特定の患者についてアクティブな傷病名とノンアクティブな傷病名を識別する。

レセプトに記載されている傷病名は、追記式のため、過去から現在までの傷病名が記載されており、そのうち、約4割が現在治療中でない傷病名といわれている。重症化予防や受診勧奨等、個別の保健事業の実施に当たっては、現在治療中の傷病名のみを取り出し、該当者を抽出する必要がある。前述の「医療費分解技術」では、当月の傷病名別にどのような医薬品や診療行為が使用されたのかは把握できた。しかし、傷病の種類によっては、中長期にわたる投薬や診療がなされるため、必ずしもその傷病名がアクティブかノンアクティブかを識別することが困難だったが、当特許技術で解決した。

(6)用語の解説

・他自治体

データ利活用の許諾を頂いた自治体の総計より算出した、貴自治体と被保険者規模が同数であると仮定した場合の平均値を使用する。

$$\text{算出結果} = \frac{\text{他自治体の該当値の総計}}{\text{他自治体の被保険者数の総計} \div \text{貴自治体の被保険者数}}$$

(7)注意事項

貴自治体と他自治体の年度範囲が異なる場合、変動要素(特定の疾病の流行、自然災害、高額薬剤の販売など)による年度独自の特徴にずれが生じるため、比較結果に影響する可能性がある。

2.5大がん及び前立腺がんに係る医療費統計

(1)医療費

5大がん及び前立腺がんの医療費について、検査、薬品、診療行為に分類して比較分析した。他自治体と比較することにより貴自治体の状況を相対的に把握する。

	がん分類名	疾病中分類又はICD10コードによる分類	貴自治体						
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
医療費(千円) ※	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	36,302	22,476	30,874	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	32,018	20,907	28,909	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	27,906	21,462	11,555	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	54,525	62,532	57,358	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	29,933	35,706	41,012	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	2,650	8,440	7,801	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	32,917	33,948	24,311	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	200	188	62	
	検査	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	4,137	3,002	3,493
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	3,965	3,191	3,290
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	760	482	243
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	1,607	2,501	2,448
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	1,937	1,946	1,937
		子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	1,086	936	1,069
		前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	2,648	2,223	1,880
	C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	7	8	8	
	薬品	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	13,527	7,390	8,370
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	8,398	10,572	6,029
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	17,234	11,579	2,019
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	27,838	29,448	29,956
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	14,569	20,186	28,035
子宮がん		0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	415	236	2,378	
前立腺がん		C61 前立腺癌	0	0	0	12,936	7,807	11,277	
	C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	60	51	10		
診療行為	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	18,649	12,157	19,017	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	19,874	7,156	19,764	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	9,987	9,624	9,265	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	25,879	31,197	26,036	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	13,427	13,577	11,039	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	1,149	7,233	4,343	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	17,330	23,918	11,154	
C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	133	129	43		

	がん分類名	疾病中分類又はICD10コードによる分類	他自治体(全国)						
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
医療費(千円) ※	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	25,968	24,237	23,633	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	31,167	28,330	27,774	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	18,971	18,948	17,673	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	68,481	63,908	64,050	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	32,829	31,313	32,527	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	7,793	6,913	6,970	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	25,130	24,100	24,489	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	1,356	1,512	1,668	
	検査	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	3,639	3,148	3,242
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	3,610	3,202	3,363
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	508	515	544
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	1,795	1,680	1,759
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	1,509	1,500	1,568
		子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	992	972	1,013
		前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	2,155	1,978	2,148
	C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	28	29	49	
	薬品	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	7,719	8,001	7,520
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	10,070	9,342	9,108
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	6,698	6,114	5,918
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	38,816	37,259	38,456
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	17,875	17,442	18,319
子宮がん		0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	532	539	685	
前立腺がん		C61 前立腺癌	0	0	0	10,311	10,572	10,486	
	C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	1,124	1,246	1,408		
診療行為	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	14,429	12,887	12,738	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	17,276	15,664	15,158	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	11,721	12,304	11,044	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	28,013	24,894	23,717	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	13,312	12,228	12,504	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	6,236	5,429	5,261	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	12,552	11,424	11,753	
C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	207	240	209		

【貴自治体】

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和4年3月診療分(36カ月分)。

年度範囲…4月～翌年3月。

年齢範囲…全被保険者を分析対象としている。

医療費…各年度、1日でも資格があれば分析対象としている。

【他自治体(全国)】

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤のレセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和4年3月診療分(36カ月分)。

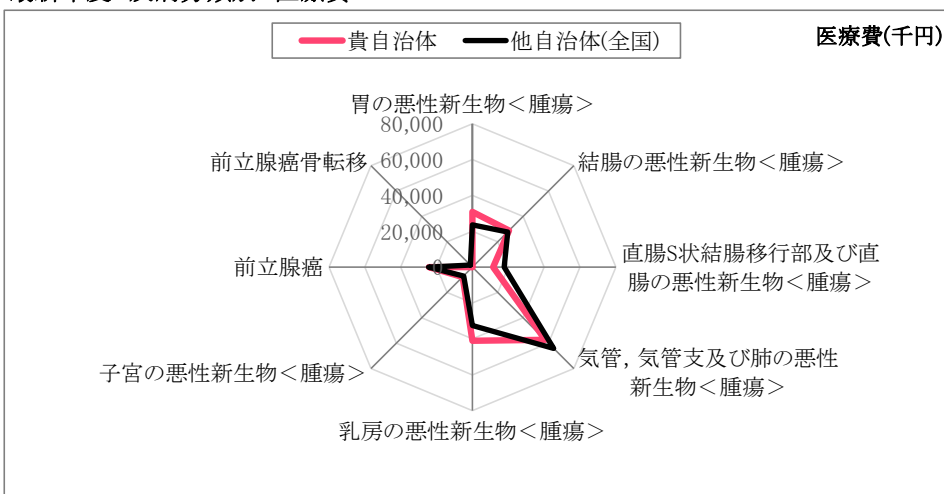
年度範囲…4月～翌年3月。

年齢範囲…全被保険者を分析対象としている。

医療費…各年度、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…検査、薬品、診療行為に属さないその他医療費があるため、検査、薬品、診療行為の医療費合計とは一致しない。

最新年度 疾病分類別 医療費



(2)患者数

5大がん及び前立腺がんの患者数について、検査、薬品、診療行為に分類して比較分析した。他自治体と比較することにより貴自治体の状況を相対的に把握する。

	がん分類名	疾病中分類又はICD10コードによる分類	貴自治体						
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
患者数(人) ※	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	382	294	301	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	350	301	337	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	45	39	34	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	186	185	186	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	181	192	192	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	109	100	101	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	293	269	252	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	9	7	4	
	検査	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	377	291	297
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	344	295	327
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	45	39	30
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	133	131	137
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	170	180	183
		子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	109	98	101
前立腺がん		C61 前立腺癌	0	0	0	270	242	224	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	3	4	4	
薬品	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	320	255	246	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	232	181	199	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	30	28	18	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	52	51	56	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	63	71	68	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	32	22	14	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	83	70	54	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	9	7	4	
診療行為	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	241	170	173	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	248	199	233	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	38	33	29	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	180	182	181	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	178	190	189	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	71	61	68	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	203	179	180	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	9	7	4	

	がん分類名	疾病中分類又はICD10コードによる分類	他自治体(全国)					
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
患者数(人) ※	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	372	326	340
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	373	342	356
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	45	44	45
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	240	219	218
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	125	117	119
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	106	100	103
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	283	265	272
C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	5	4	5	
検査	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	367	321	334
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	359	329	343
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	43	41	43
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	167	153	152
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	115	107	110
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	103	98	101
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	277	260	267
C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	3	3	3	
薬品	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	309	268	277
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	225	199	209
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	31	30	30
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	60	56	55
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	61	59	60
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	20	18	19
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	58	53	55
C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	4	4	4	
診療行為	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	215	190	196
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	249	229	237
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	40	39	40
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	234	213	212
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	120	112	114
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	72	66	68
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	166	153	159
C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	5	4	5	

【貴自治体】

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和4年3月診療分(36カ月分)。

年度範囲…4月～翌年3月。

年齢範囲…全被保険者を分析対象としている。

患者数…各年度、1日でも資格があれば分析対象としている。

【他自治体(全国)】

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤のレセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和4年3月診療分(36カ月分)。

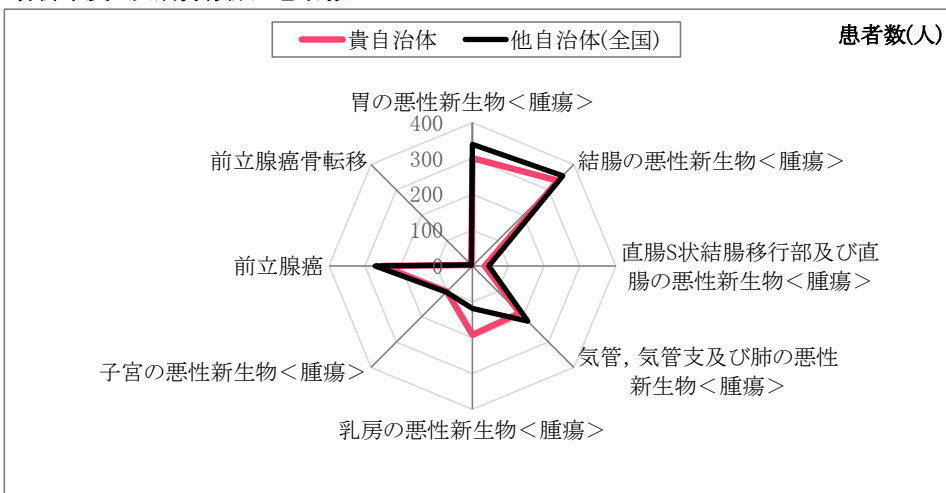
年度範囲…4月～翌年3月。

年齢範囲…全被保険者を分析対象としている。

患者数…各年度、1日でも資格があれば分析対象としている。

※患者数…実人数のため、検査、薬品、診療行為の患者数合計とは一致しない。

最新年度 疾病分類別 患者数



(3)患者一人当たりの医療費

患者一人当たりの5大がん及び前立腺がんに係る医療費について、検査、薬品、診療行為に分類して比較分析した。他自治体と比較することにより貴自治体の状況を相対的に把握する。

	がん分類名	疾病中分類又はICD10コードによる分類	貴自治体						
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
患者一人当たりの医療費(千円)	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	95	76	103	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	91	69	86	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	620	550	340	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	293	338	308	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	165	186	214	
	前立腺がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	24	84	77	
		C61 前立腺癌	0	0	0	112	126	96	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	22	27	16	
	検査	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	11	10	12
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	12	11	10
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	17	12	8
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	12	19	18
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	11	11	11
		子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	10	10	11
		前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	10	9	8
			C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	2	2	2
	薬品	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	42	29	34
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	36	58	30
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	574	414	112
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	535	577	535
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	231	284	412
子宮がん		0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	13	11	170	
前立腺がん		C61 前立腺癌	0	0	0	156	112	209	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	7	7	3	
診療行為	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	77	72	110	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	80	36	85	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	263	292	319	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	144	171	144	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	75	71	58	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	16	119	64	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	85	134	62	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	15	18	11	

	がん分類名	疾病中分類又はICD10コードによる分類	他自治体(全国)						
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
患者一人当たりの 医療費(千円)	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	70	74	70	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	84	83	78	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	419	433	391	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	285	292	294	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	263	269	274	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	74	69	68	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	89	91	90	
		C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	295	347	360	
	検査	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	10	10	10
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	10	10	10
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	12	12	13
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	11	11	12
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	13	14	14
		子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	10	10	10
		前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	8	8	8
	C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	9	10	16	
	薬品	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	25	30	27
		大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	45	47	44
			0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	215	203	196
		肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	644	670	702
		乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	291	294	304
子宮がん		0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	27	29	36	
前立腺がん		C61 前立腺癌	0	0	0	176	199	190	
	C795 前立腺癌骨転移	0	0	0	270	317	338		
診療行為	胃がん	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	67	68	65	
	大腸がん	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	69	68	64	
		0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	290	314	276	
	肺がん	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	120	117	112	
	乳がん	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	111	109	110	
	子宮がん	0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	0	0	0	87	82	77	
	前立腺がん	C61 前立腺癌	0	0	0	76	75	74	
C795 前立腺癌骨転移		0	0	0	46	56	46		

【貴自治体】

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和4年3月診療分(36カ月分)。

年度範囲…4月～翌年3月。

年齢範囲…全被保険者を分析対象としている。

医療費…各年度、1日でも資格があれば分析対象としている。

患者数…各年度、1日でも資格があれば分析対象としている。

【他自治体(全国)】

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤のレセプト。対象診療年月は平成31年4月～令和4年3月診療分(36カ月分)。

年度範囲…4月～翌年3月。

年齢範囲…全被保険者を分析対象としている。

医療費…各年度、1日でも資格があれば分析対象としている。

患者数…各年度、1日でも資格があれば分析対象としている。

最新年度 疾病分類別 患者一人当たり医療費

